

SNS伊興中ルール

伊興中学校生活指導部

～相手のことを考えてルールを守りながら

安全に楽しくSNSを使おう！～

SNS (Social Networking Service : ソーシャルネットワークサービス) とは？
スマートフォン・携帯・パソコン・オンラインゲームなどで行うインターネット・LINE・Twitter
などのコミュニケーション機能のことをいいます。

特性を知ろう

- ・使い方を間違えると、プライバシーの侵害や名誉の侵害、肖像権の侵害など犯罪行為になってしまう。
- ・SNSの世界に入り込んでしまうことで、生活が不規則になったり、学習時間が確保されなかったり、ひどくなると精神的に不安定になったり、依存症になる危険がある。
- ・あなたが書いたものは、世界中の人が見ることができる。
- ・一度出回った情報は絶対に消せない。また情報は、誰が書き込んだものかを容易にわかるしくみになっている。進学、就職先の人には必ず見えています。場合によっては、一生を左右してしまう。
- ・間違った情報も多く、情報をそのまま信じてはいけない。
- ・ネットでは、顔が見えないため誤解が生じることが多く、トラブルが起こりやすいことを認識すること。面と向かって言えないことは書かない。

調査では、中学生の5人に1人は一日3時間以上スマートフォンを利用して、さらに年齢が上がるにつれてトラブル(悪口や仲間外れ等)が多発しているようです。

東京都教育委員会は、生徒がいじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習への悪影響を防ぐため、生徒がSNSを利用する際のルールとして、「SNS東京ルール」を策定しています。主な5項目として、

- 1 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
- 2 自宅でスマホを使わない日をつくろう。
- 3 必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- 4 自分や他者の個人情報を書き載せないようにしよう。
- 5 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

とされています。

これを伊興中生徒会本部役員と中央委員会有志で「SNS伊興中ルール」を作りました。

SNS伊興中ルール

スローガン：相手のことを考えてルールを守りながら
安全に楽しくSNSを使おう！

1、寝る30分前にはスマホを見ないようにしよう！

2、メリハリをつけて使用しよう！
(例：食事中や勉強中は使用しない)

3、スマホを親に見られても大丈夫なようにしよう！
(例：危険なサイトに入らないように設定する。)

4、載せる場合は必ず公開範囲を確認。写っている人にもOKか聞くなど、投稿はよく考えてからしよう！

5、自分が言われて嫌なことなどは送らず、大事なことは文字で打つのではなく、直接会って話そう！

保護者の皆様へ：家庭でも今一度スマートフォンやSNSの使い方を再度確認していただき、子どもたちの危機管理能力を育てるようにご指導ください。